

令和6年度 大阪市立横堤中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様に説明責任を果たすことが重要であると考え、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、学校が各調査の結果や各調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、各調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにし、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 「全国学力・学習状況調査」の調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

1 全国学力・学習状況調査

学年 実施月日		生徒数 (人)	平均正答率(%)		平均無解答率(%)	
			国語	数学	国語	数学
3 年	学校	83	67	62	2.5	8.5
	大阪市	—	56	51	4.1	12.5
4月18日	全国	—	58.1	52.5	3.9	11.3

令和6年度 大阪市立横堤中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

調査結果から

【成果と課題】

○全国学力・学習状況調査

<国語>

- 平均正答率の「対全国比」においては1.20(+8.9P)であり、全国平均を上回る結果となった。また、平均無回答率の「対全国比」においては0.61(-1.4P)であり、これも全国平均を大きく上回る結果となり、この調査に対して最後まで粘り強く取り組む姿勢があらわれている。
- 領域の平均正答率においては、「言葉の特徴や使い方に関する事項」が+11.5P、「情報の取り扱いに関する事項」が+4.9P、「我が国の言語文化に関する事項」が+6.3P、「話すこと・聞くこと」が+8.3P、「書くこと」が+11.2P、「読むこと」が+6.3Pと全国平均を大きく上回る結果となつた。
- 習熟度別少人数授業やチームティーチングで個に応じたきめ細かい指導を行ったり、グループ学習を取り入れたりしていることが成果として現れている。

<数学>

- 平均正答率の「対全国比」においては1.18(+9.5P)であり、全国平均を上回る結果となった。また、平均無回答率の「対全国比」においては0.75(-2.8P)であり、大きく上回る結果となり、最後まで粘り強く取り組む姿勢があらわれている。
- 領域においては、「数と式」が+8.1P、「図形」が+6.3P、「関数」が+5.6P、「データの活用」が+17.7Pと全国平均を大きく上回る結果となつた。
- 習熟度別少人数授業やチームティーチングで個に応じたきめ細かい指導を行っていることが成果として表れている。計算問題の反復学習を継続して行い、「データの活用」についての学習を多く取り入れていきたい。

【今後に向けて】

- 各教科において、どのような力を身につけさせたいかという明確な目標のもと、新学習指導要領に則し、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、学びの方向性を見据えた授業づくりを進めていく。
- 生徒が主体的に取り組むことができる授業づくりのために、全教職員が一人一台学習者用端末などのICT機器を更に活用することができる能力の育成を図る。
- 全学年の国語、数学、英語で進めている習熟度別少人数授業や他教科でも実践している協働学習、個別学習、補充学習など個に応じたきめ細かい指導を進めていく。また、学校元気アップ推進事業の活用を進め、放課後学習会や長期休業中の学習会の実施、定期テスト前の自主学習会など、生徒が自主的に学習に取り組む姿勢を育成するための環境整備を更にすすめる。

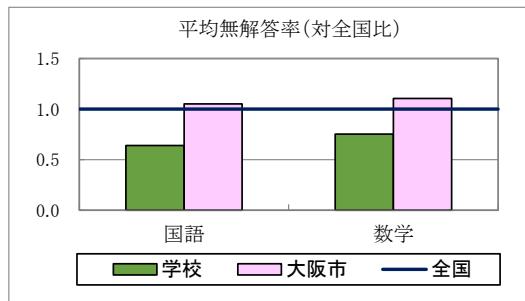
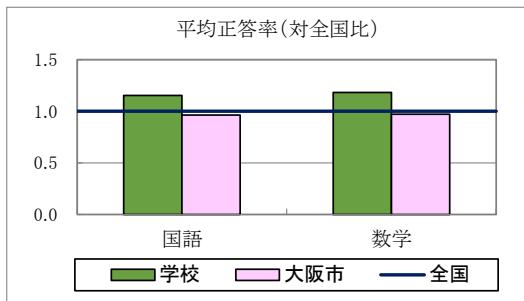
令和6年度 大阪市立横堤中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

全国学力・学習状況調査 教科に関する調査より

【 全 体 】

	平均正答率(%)	
	国語	数学
学校	67	62
大阪市	56	51
全国	58.1	52.5

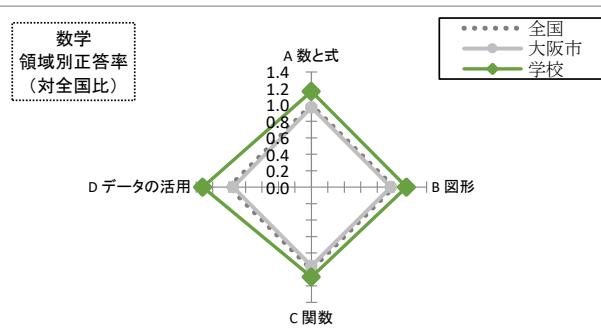
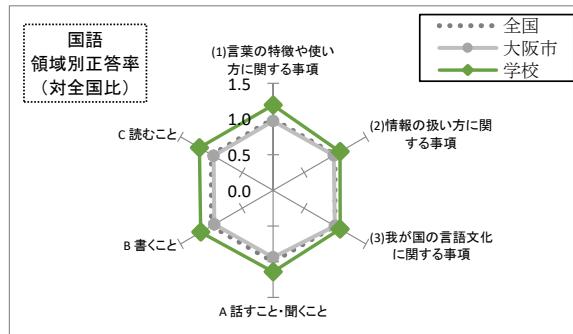
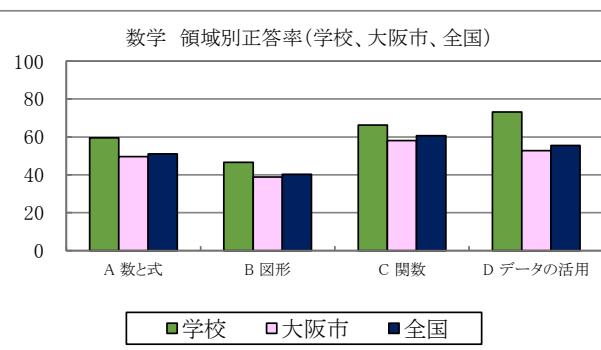
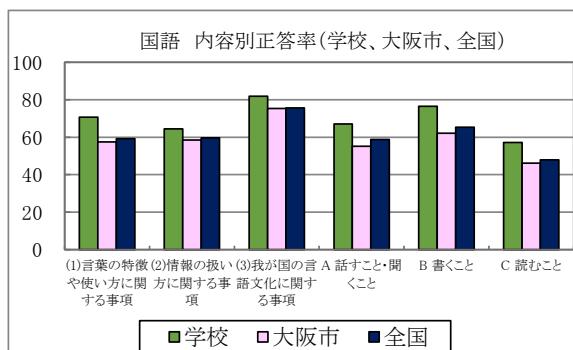
平均無解答率(%)	
国語	数学
2.5	8.5
4.1	12.5
3.9	11.3



【 国 語 】

学習指導要領の内容	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方にに関する事項	3	70.7	57.5	59.2
(2)情報の扱い方にに関する事項	2	64.5	58.5	59.6
(3)我が国の言語文化に関する事項	1	81.9	75.3	75.6
A 話すこと・聞くこと	3	67.1	55.2	58.8
B 書くこと	2	76.5	62.2	65.3
C 読むこと	4	57.2	46.2	47.9

学習指導要領の領域	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と式	5	59.5	49.6	51.1
B 図形	3	46.6	38.9	40.3
C 関数	4	66.3	58.1	60.7
D データの活用	4	73.2	52.8	55.5



令和6年度 大阪市立横堤中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

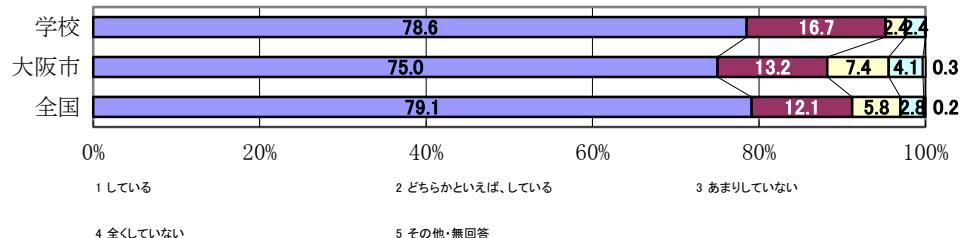
生徒質問より

■1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8

質問番号
質問事項

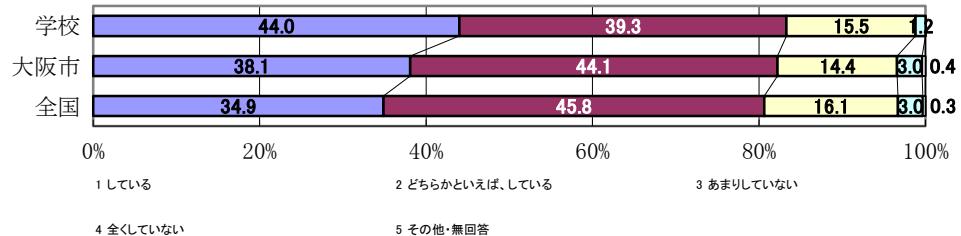
1

朝食を毎日食べていますか



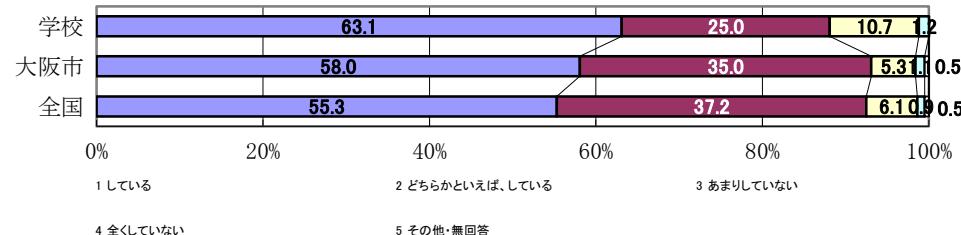
2

毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか



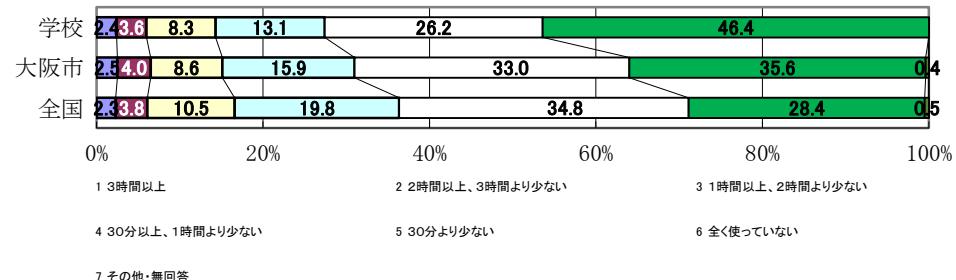
3

毎日、同じくらいの時刻に起きていますか



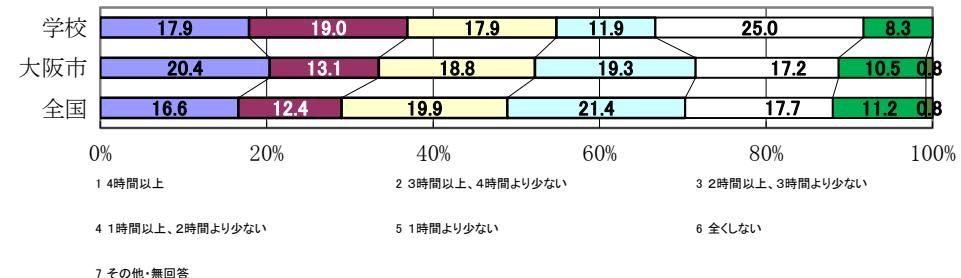
4

学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか(遊びなどの目的に使う時間は除く)



5

普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)を使っていますか

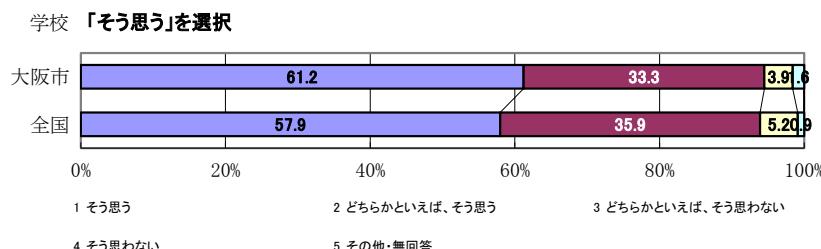


令和6年度 大阪市立横堤中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

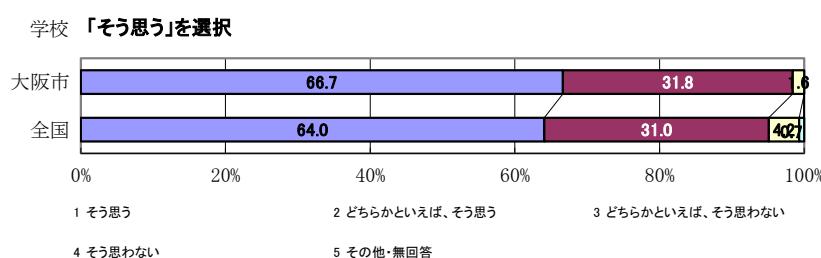
学校質問より

■1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8 ■9 ■10

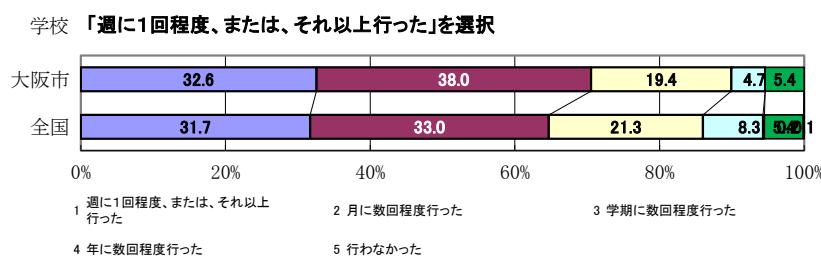
質問番号
質問事項
7
<p>調査対象学年の生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか</p>



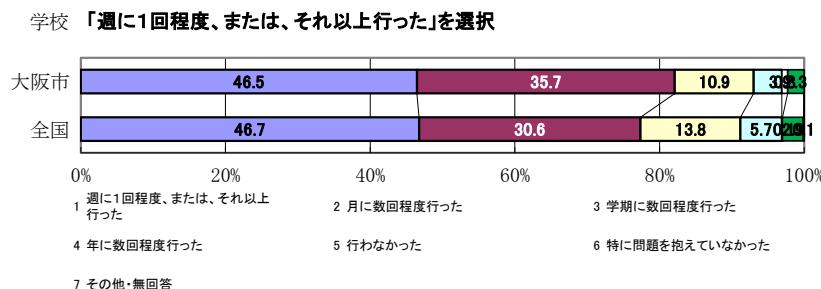
8
<p>スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーによる教育相談に関して、生徒が相談したい時に相談できる体制となっていますか</p>



9
<p>前年度に、教員が授業で問題を抱えている場合、率先してそのことについて話し合うことを行いましたか</p>



10
<p>前年度に、教員が学級の問題を抱えている場合、ともに問題解決に当たることを行いましたか</p>



11
<p>ICTを活用した校務の効率化(事務の軽減)の優良事例を十分に取り入れていますか</p>

